

統計の大切さ、面白さを感じていただくイベント

統計データ・ グラフフェア

知ってくださいますのマップ
きつと役立つ統計調査



政府統計

入場無料



今をデータに、未来をカタチに。

(令和8年度「統計の日」標語)

開催期間 2026年10月17日 土・18日 日

10:00-20:00

10:00-17:00

会場 新宿駅西口広場イベントコーナー

10月18日は「統計の日」

「統計の日」は、統計の重要性について国民の皆様に関心と理解を深め、統計調査へのより一層の協力を促進することを目的として定められました。

総務省を始めとする各府省や地方公共団体では「統計の日」を中心として、講演会や展示会など、統計への関心を高めていただくための様々なイベントを実施しています。統計データ・グラフフェアは、その一環として実施する行事です。



主催：総務省、東京都、
(公財) 統計情報研究開発センター

資料提供機関：厚生労働省、農林水産省、環境省、
各都道府県統計主管課

統計調査への
御協力をお願いたします

政府では
オンライン調査を
推進しています



入場無料

統計データ・グラフフェア

開催期間 2026年10月17日土・18日日
10:00-20:00 10:00-17:00

会場 新宿駅西口広場イベントコーナー

経産省統計局
イメージキャラクター
センサスくん・みらいちゃんと
一緒に写真を撮ろう!



イベントのご案内



統計グラフコンクール入賞作品展示コーナー

- 第74回統計グラフ全国コンクール
入賞作品の展示
- 東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県
統計グラフコンクール
上位入賞作品の展示



政府の統計調査紹介コーナー

- 各種統計調査ポスター等の展示
- 各種統計調査結果を活用した
資料の展示
- 各種統計に関する資料の配布



都道府県の企画展示コーナー

- 47都道府県それぞれが誇る
統計データを用いた
展示・関連資料の配布など
- 例：○○がすごい! ●●県
実はそれ、全部○○県なんです



「社会生活基本調査」について知ろう!

- 国民のライフスタイルの実態を明らかにする調査。
調査結果からわかること、結果の
活用事例など、社会生活基本調査
について紹介します。



あなたの一日が、未来を描く
キャッチフレーズ
社会生活基本調査



統計で振り返る昭和100年

- 令和8年(2026年)に、昭和元年(1926年)から
起算して満100年を迎えます。人口・経済・暮らし
に関する統計データを基に、戦前から現在に
至るまでの社会の変化を時代ごとに整理した
パネルを展示します。



つかってみよう! 統計データ

- 統計関連コンテンツを使ってみよう
「e-Stat」「JSTAT MAP」「キッズすたっと」
などWebコンテンツがたくさん!



統計スタンプラリー

- 今年もスタンプラリーを開催!!
会場内の展示コーナーを巡って
スタンプを集めよう。



会場案内図

